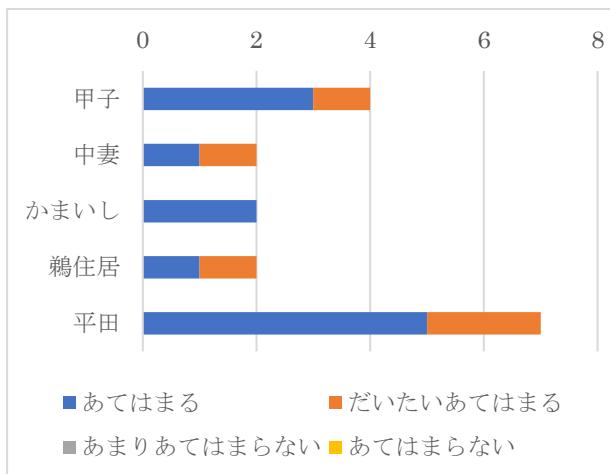


R3 子育て支援センターガイドラインに基づく自己評価&利用者向けアンケート実施結果

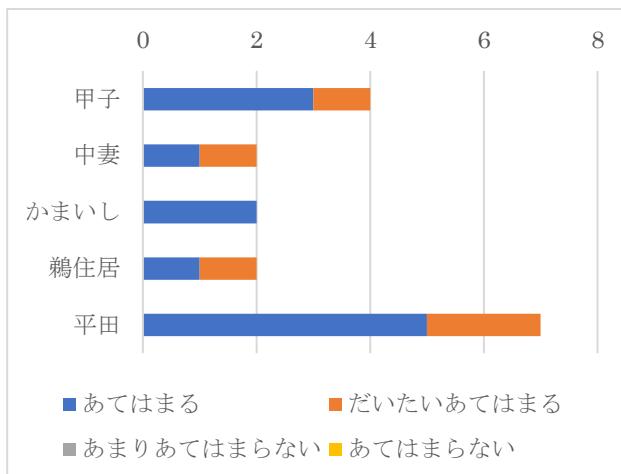
【ガイドラインに基づく自己評価】

1. 地域子育て支援拠点とは

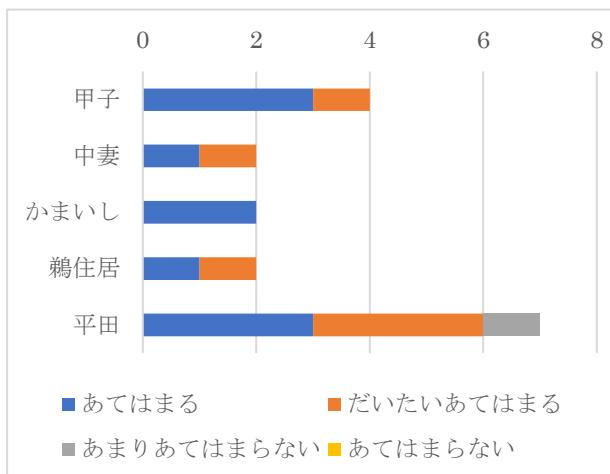
1. 親子が集う場を提供し、親子の交流を通して親同士の支えあいや子ども同士の育ちあいを促している



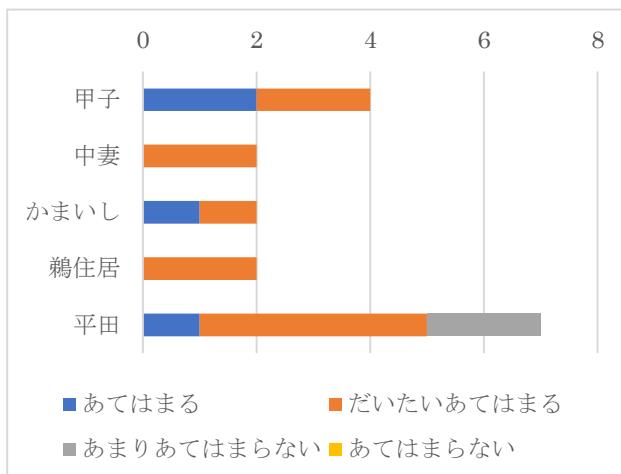
2. 子育て等に関する相談や援助を行っている



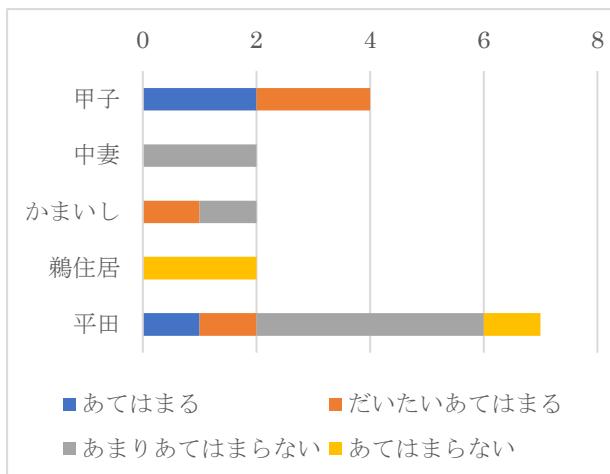
3. 利用者に対して子育てに関する情報を幅広く収集し、情報の提供を行っている

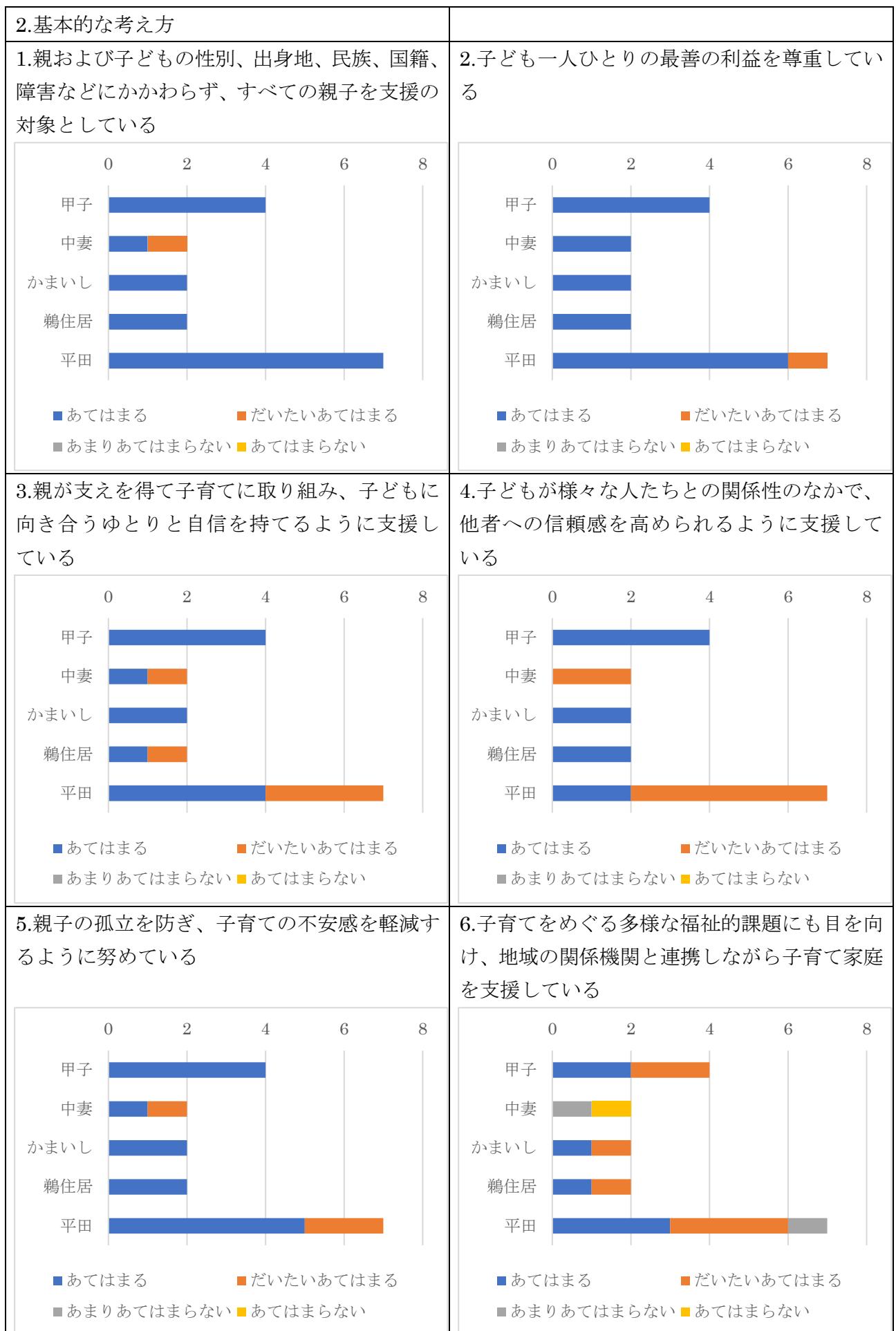


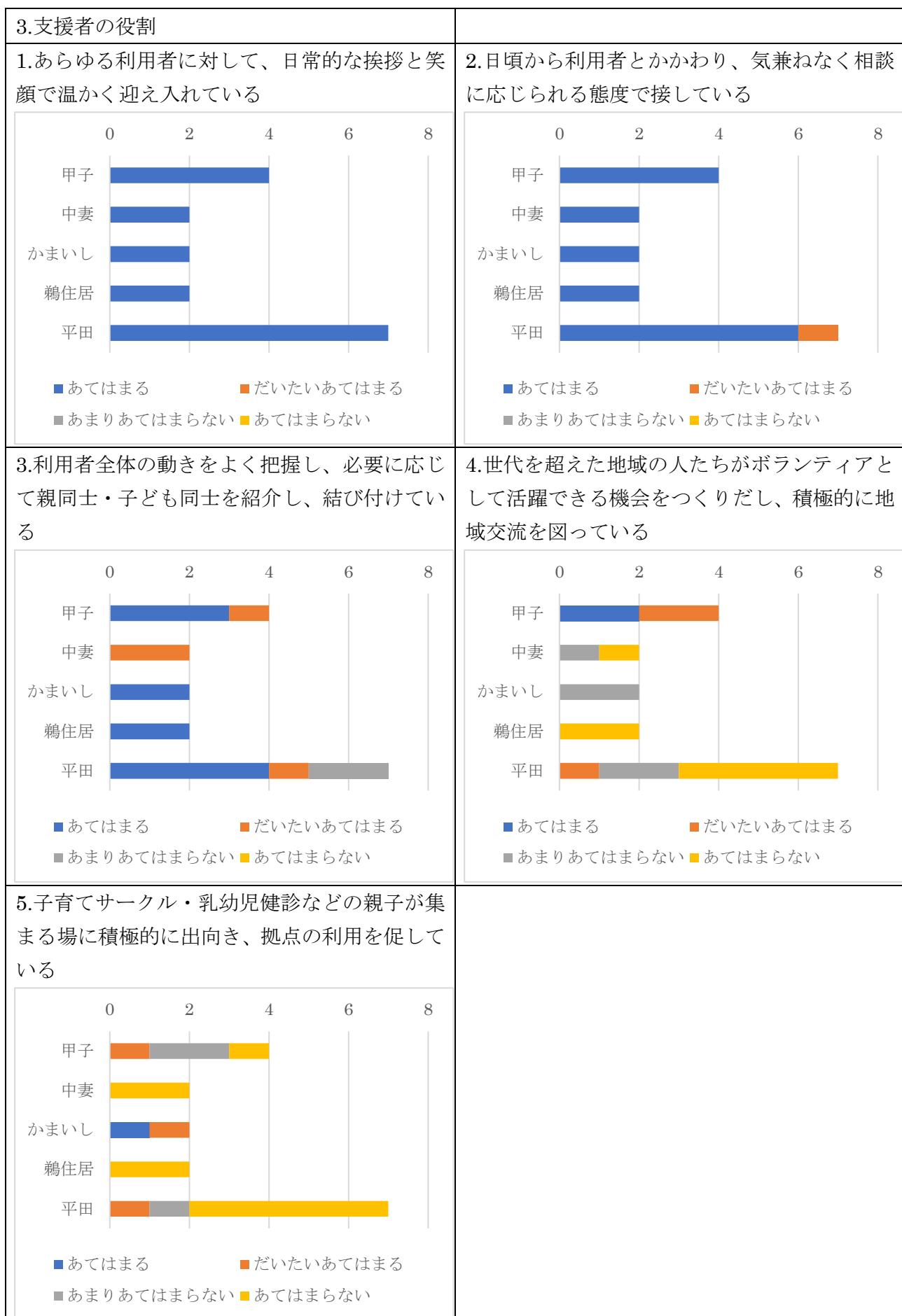
4. 子育てや子育て支援に関する講習など月1回以上実施している

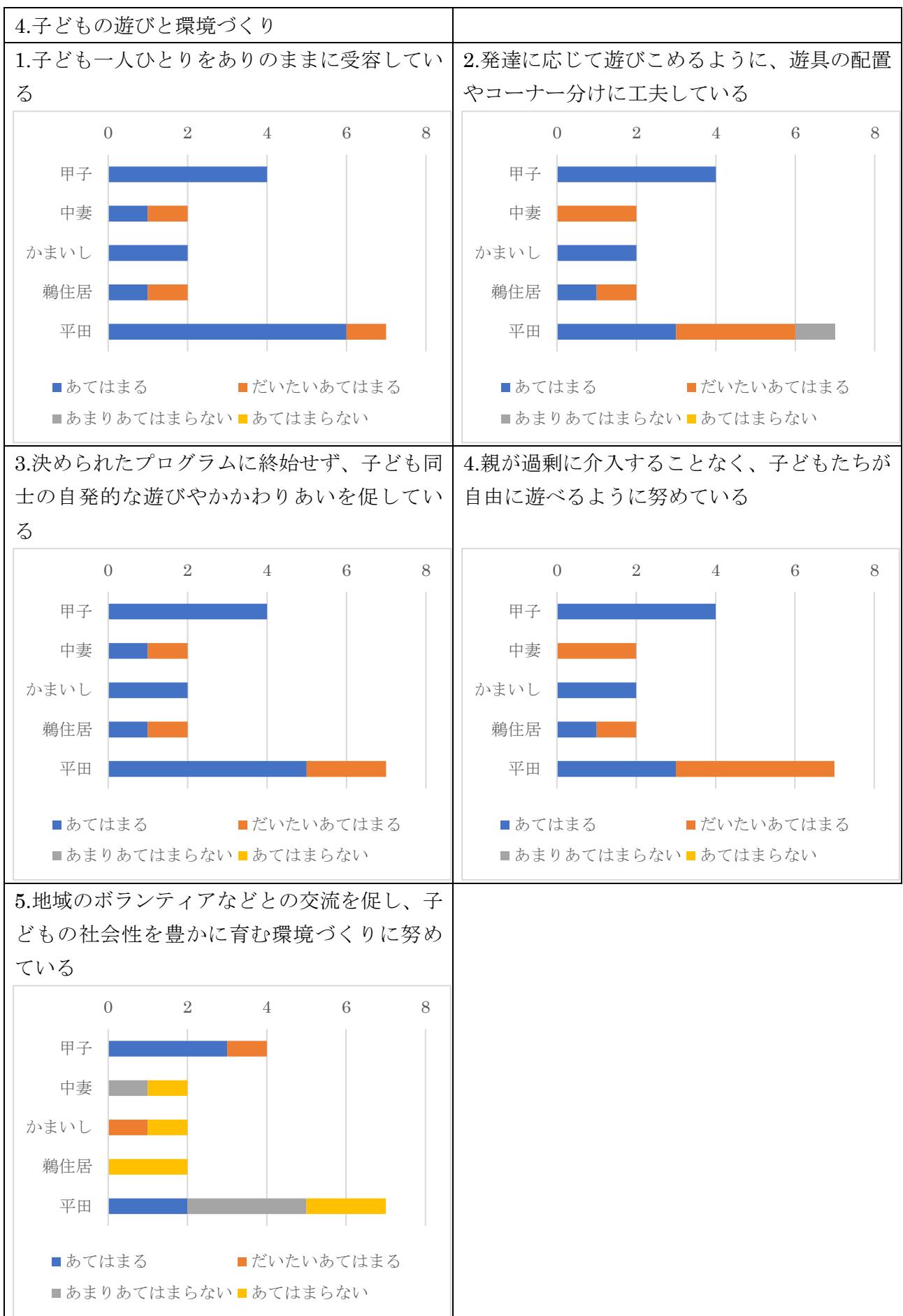


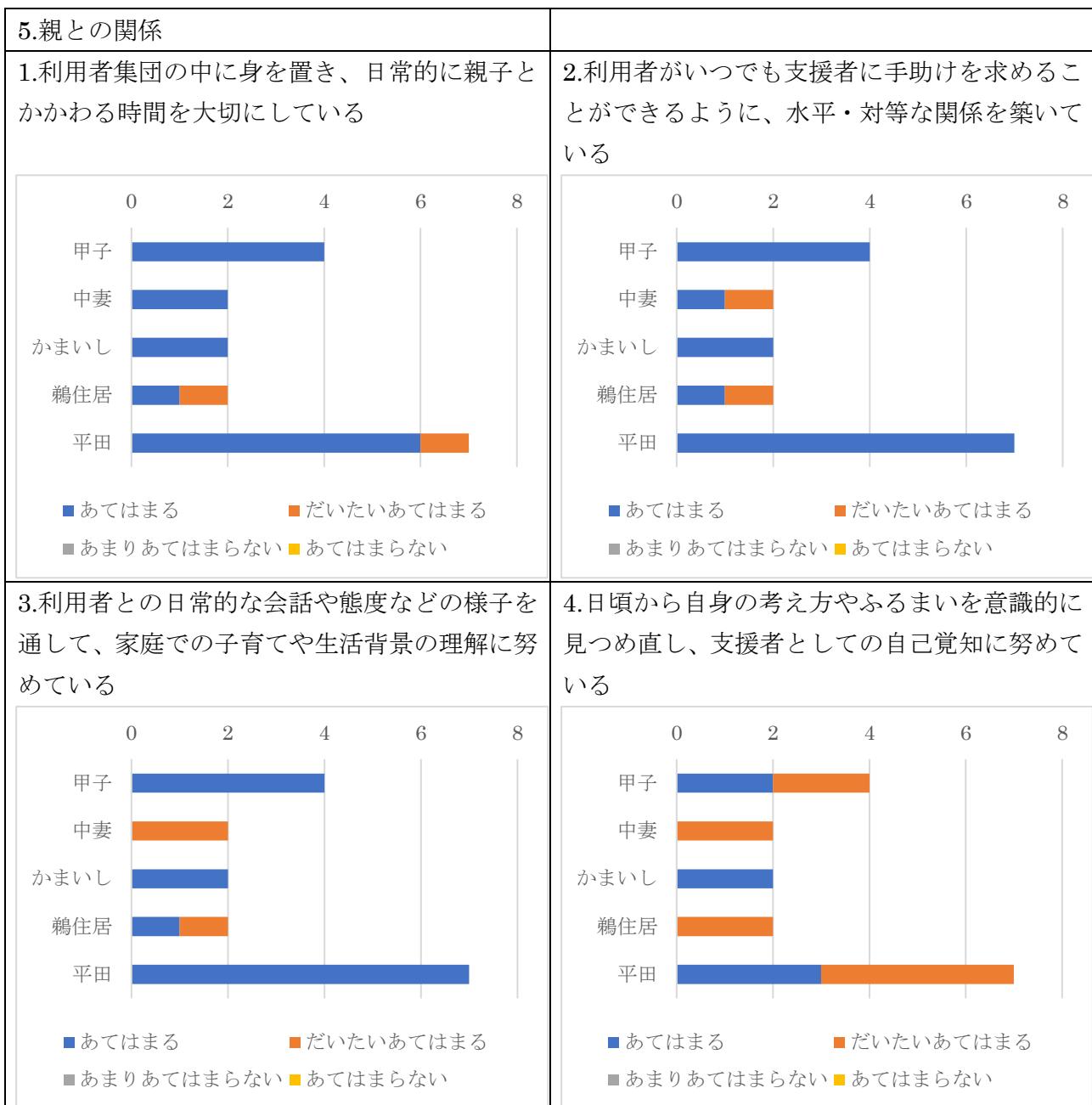
5. 地域支援の視点に立って、地域の連携や交流を図るなどの活動に取り組んでいる

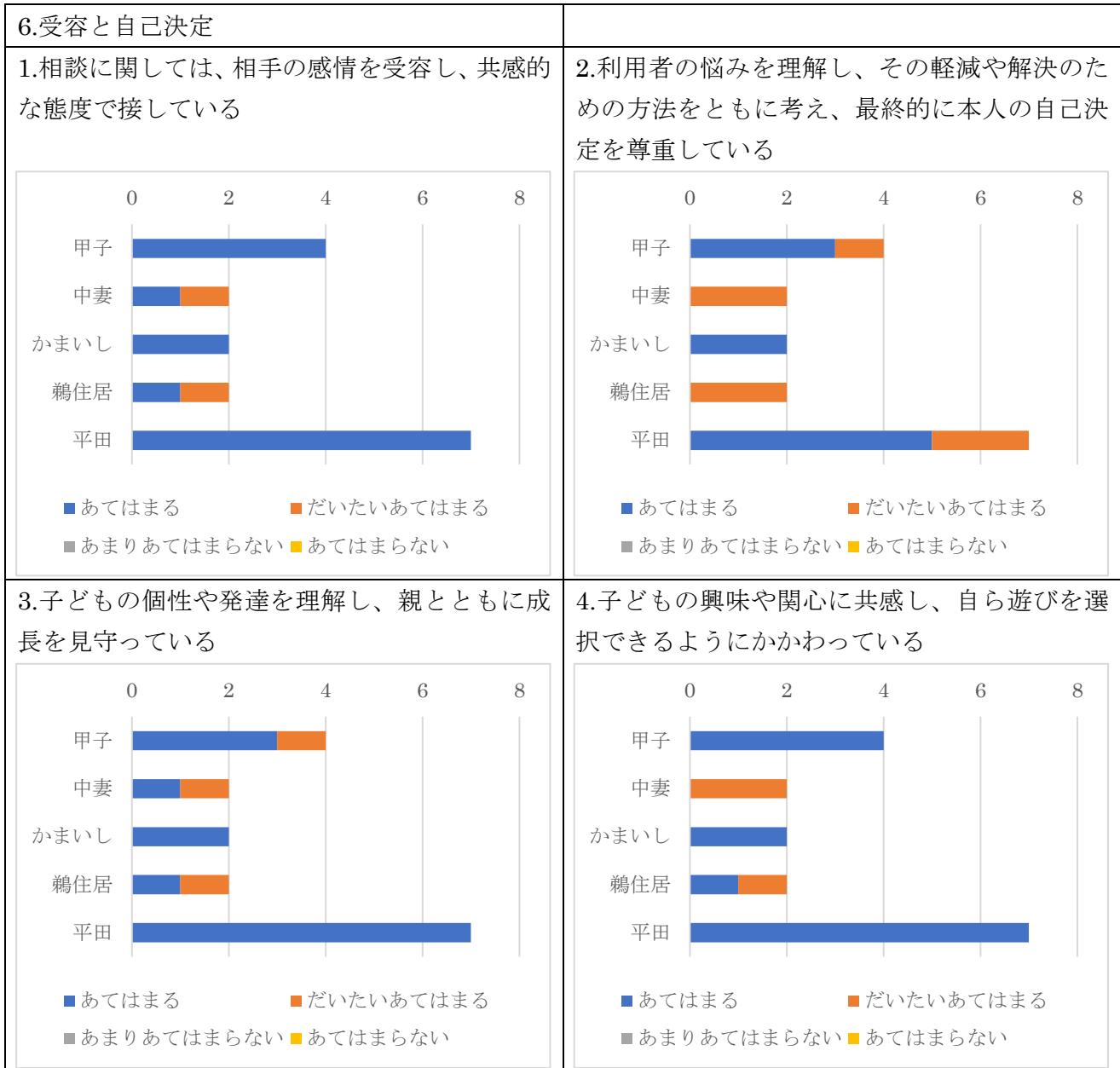


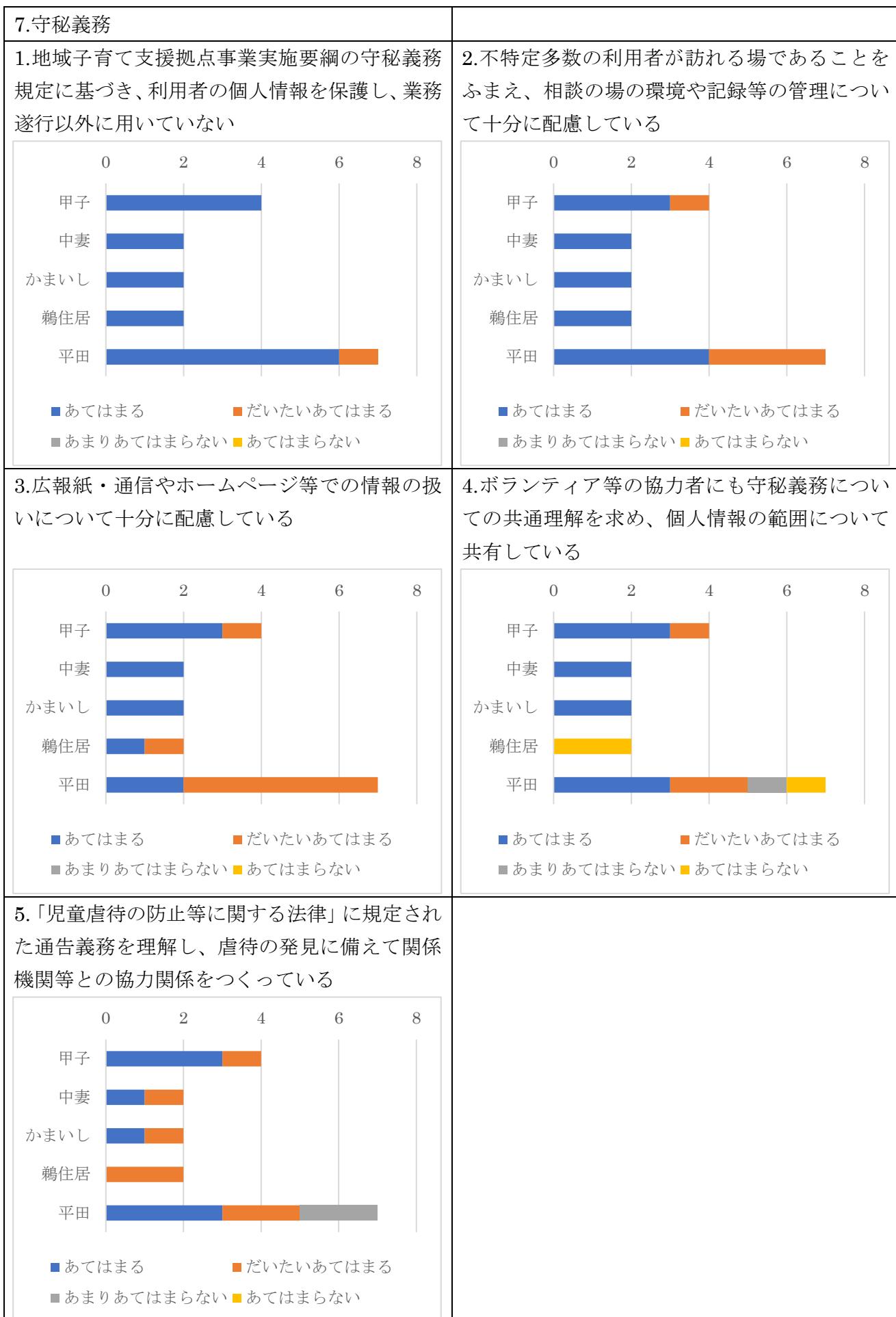


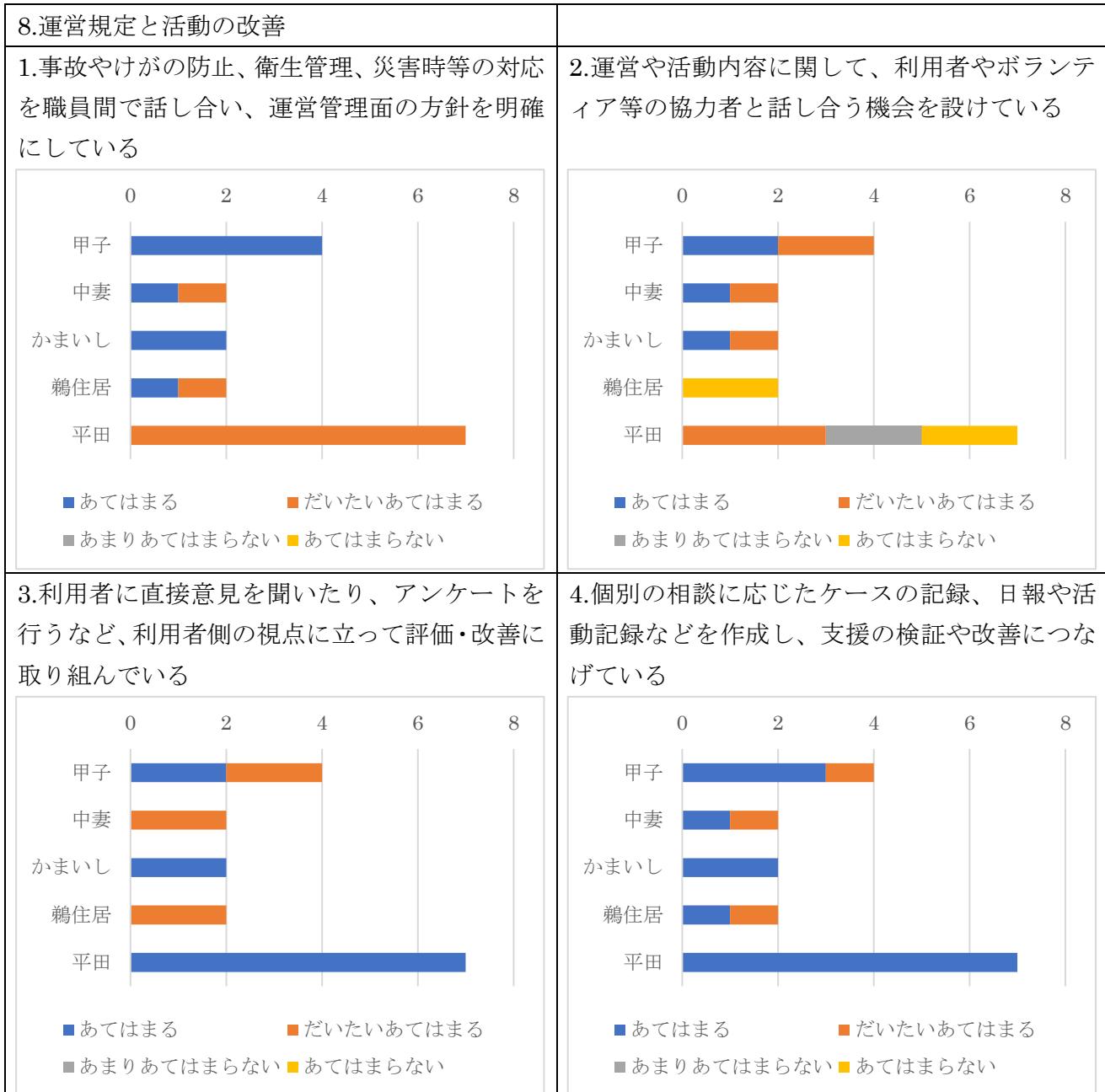






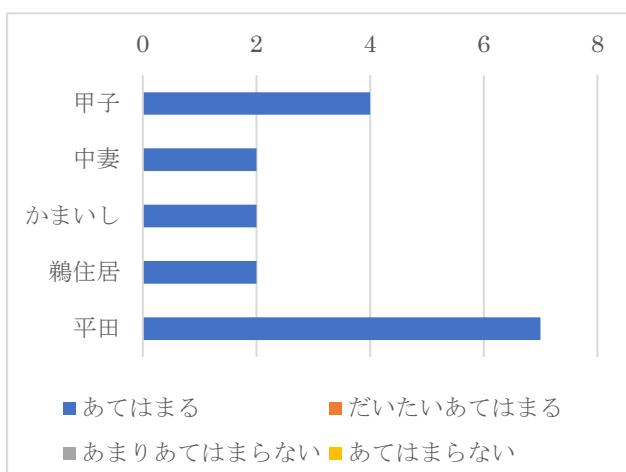




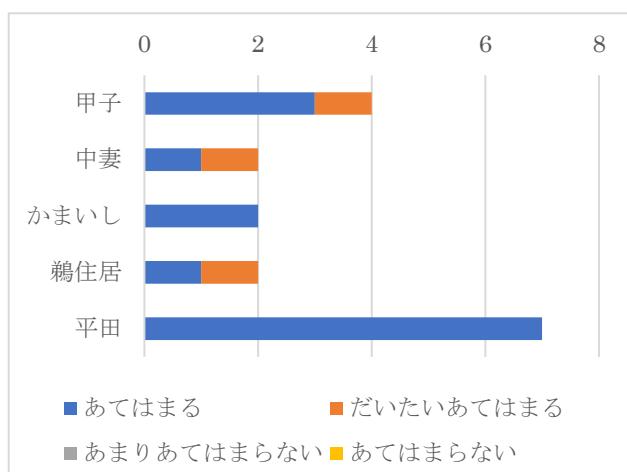


9 職員同士の連携と研修の機会

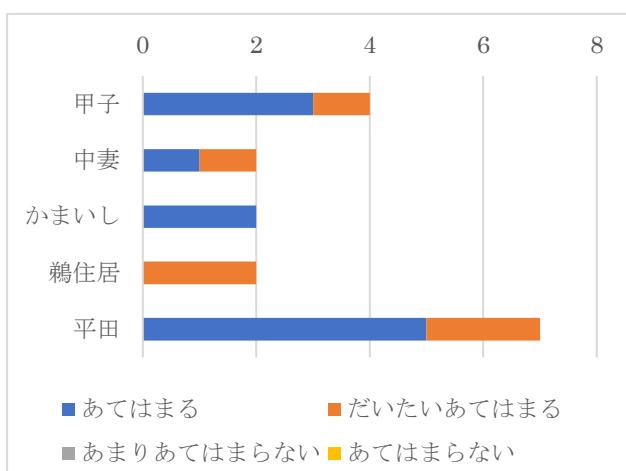
1.職員同士が相互にチームワークの向上に努めている



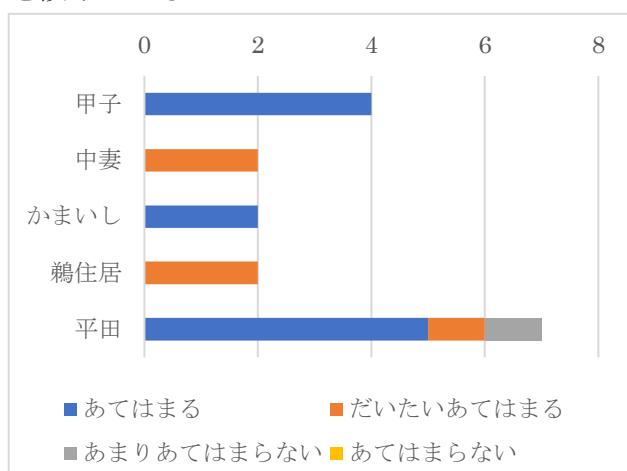
2.定期的にミーティングやケース会議を持ち、相互に利用者理解を深め、職員間で協力し、支援している



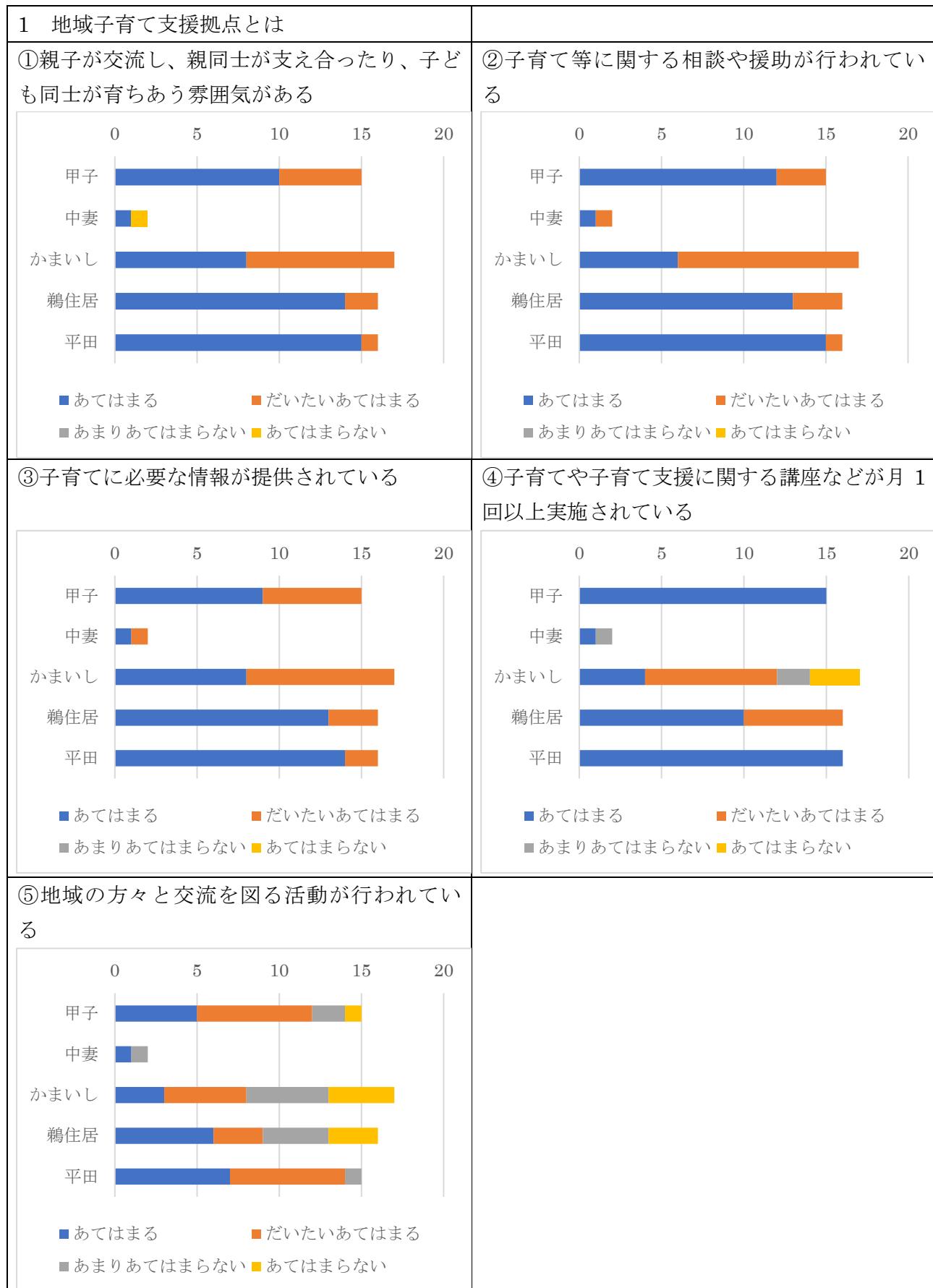
3.研修の機会を積極的に活用し、常に職員の資質と専門性の向上に努めている

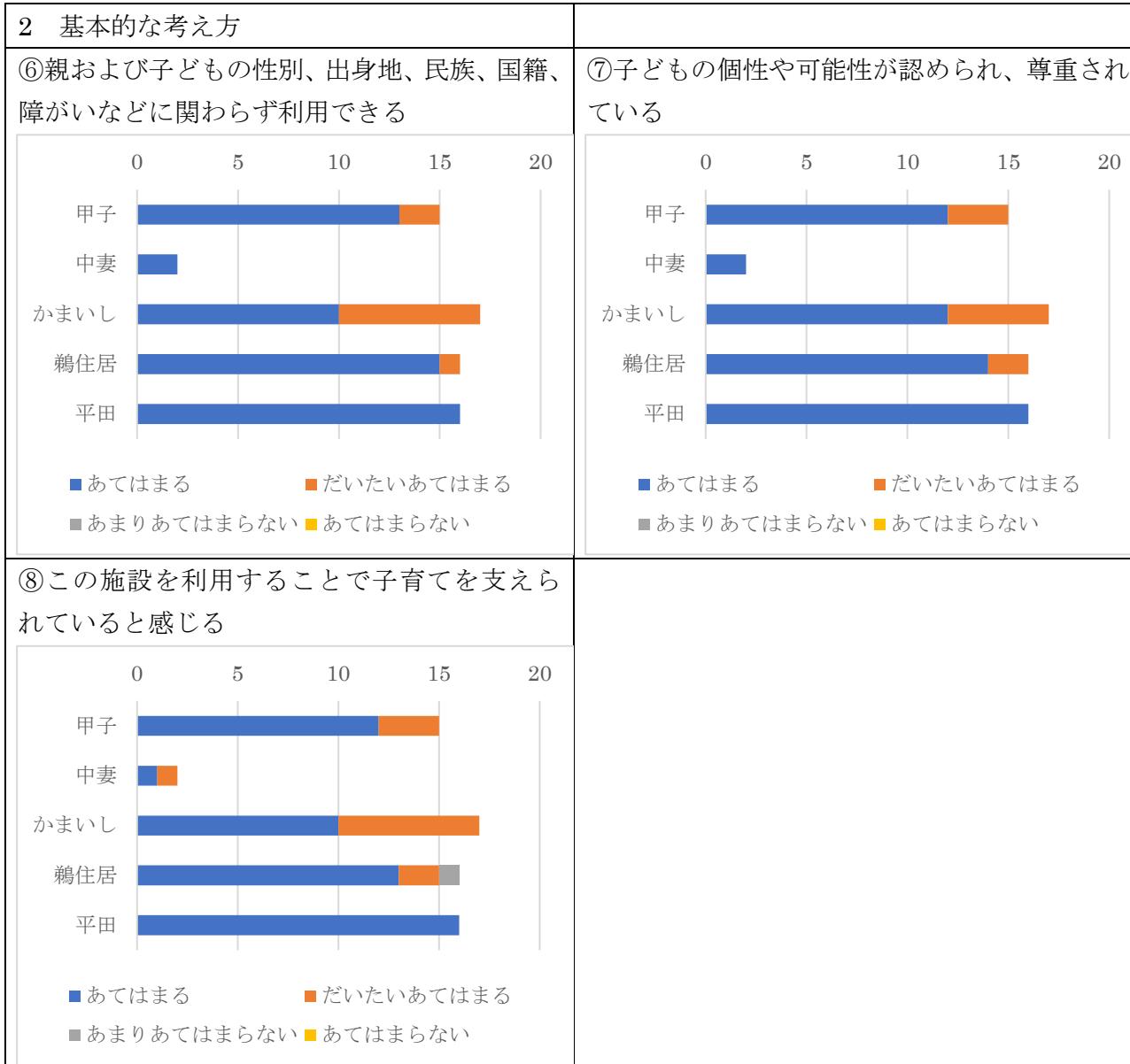


4.支援者自身の成長を助けるために、職員間で話し合ったり、外部の専門家などの助言の機会を設けている



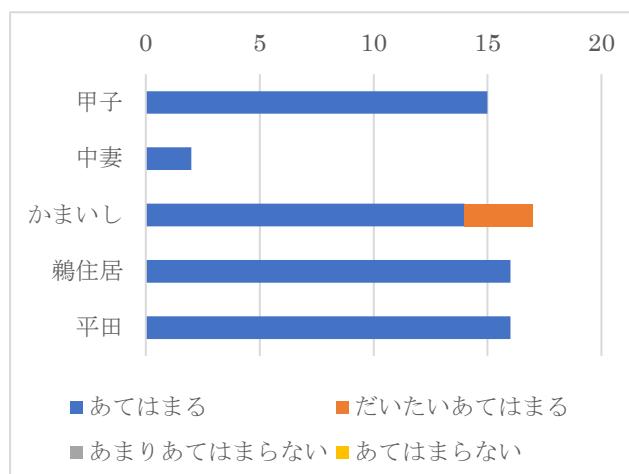
【利用者向けアンケート】



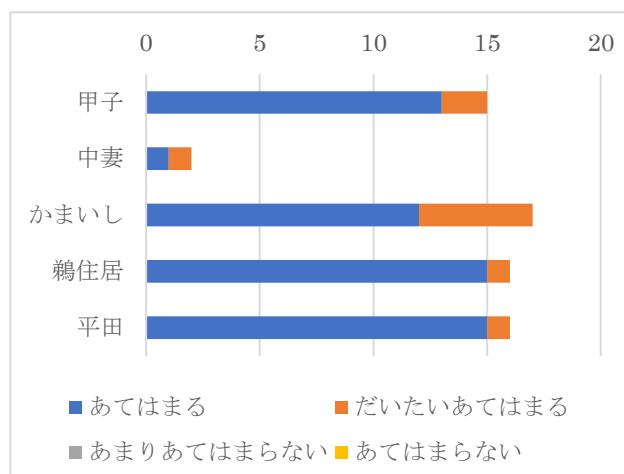


3 支援者の役割

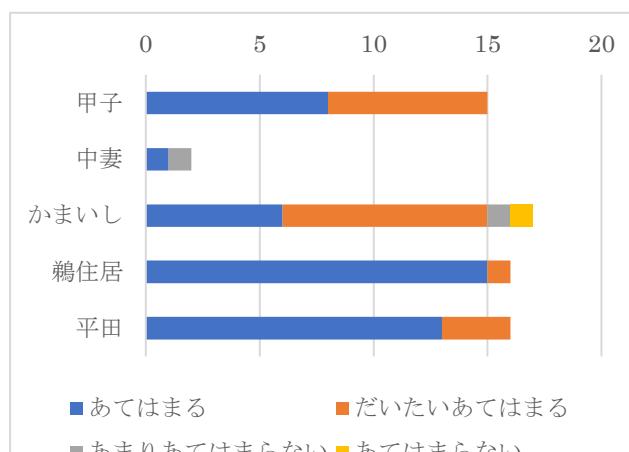
⑨挨拶と笑顔で親子を温かく迎え入れてくれる



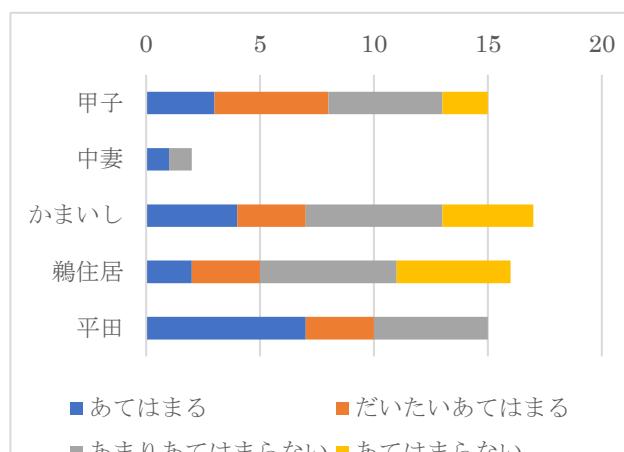
⑩子育ての悩みなど、気兼ねなく相談できる

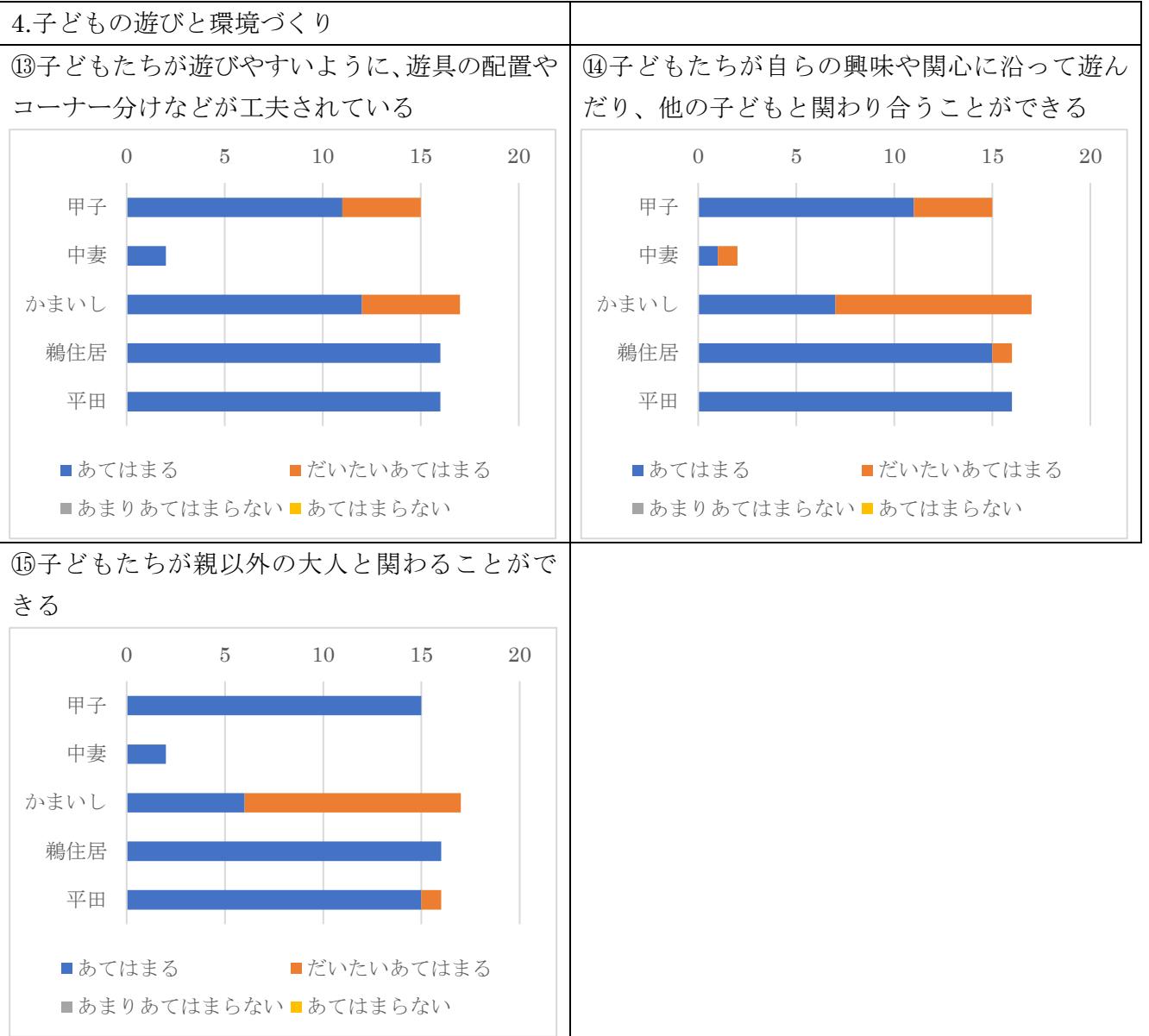


⑪親同士・子ども同士の仲間づくりなどを助けてくれる



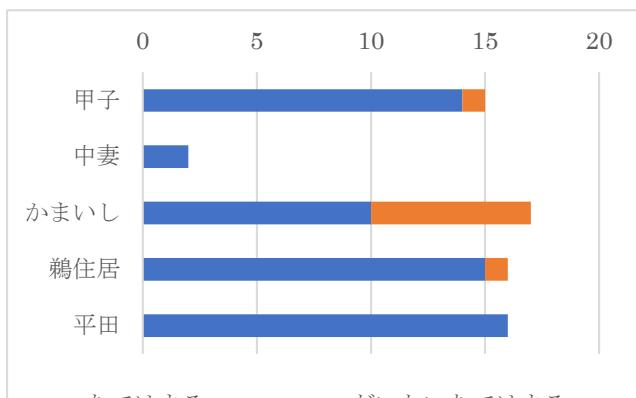
⑫高齢者や学生など、地域のボランティアが活動している



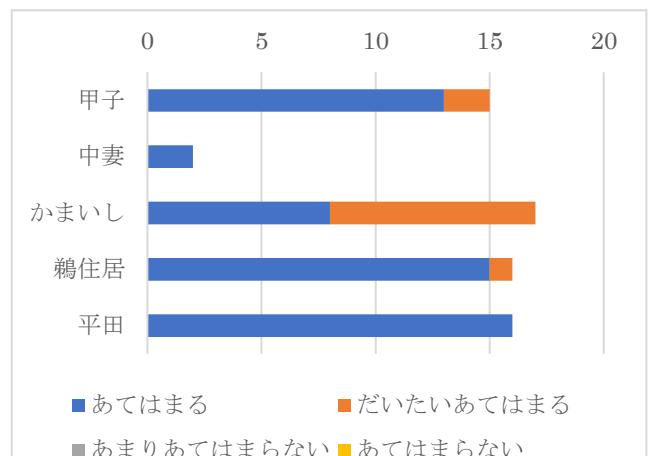


5.親との関係性

⑯職員は普段から親子の交流の場にいてかかわってくれる

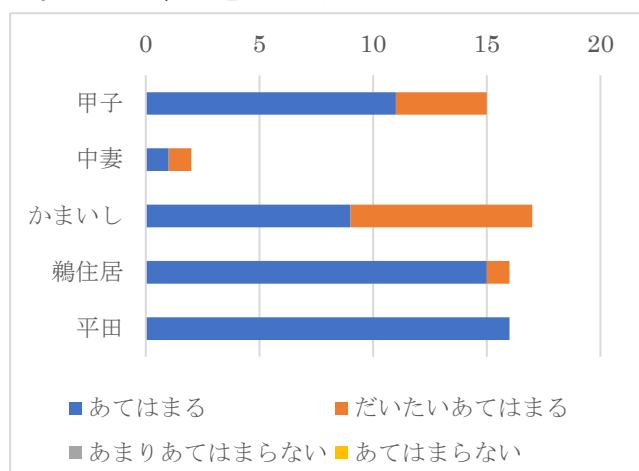


⑰いつでも職員に手助けを求めることができる

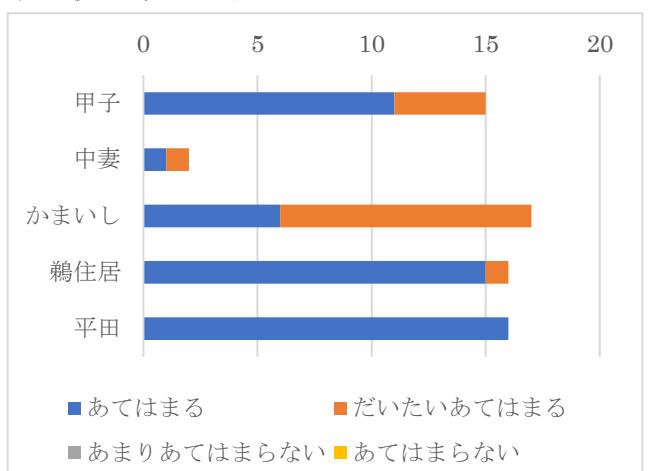


6.受容と自己決定

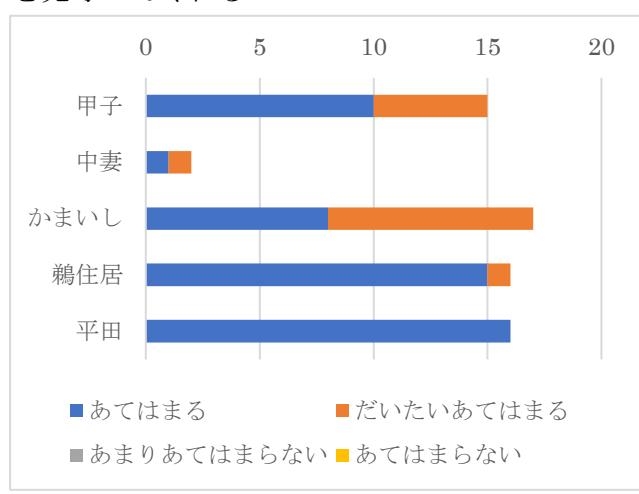
⑯職員に相談したときには、自分の気持ちや悩みを受け止め、共感してくれる



⑰職員に相談したときには、解決方法を押し付けずに親の考えを尊重してくれる

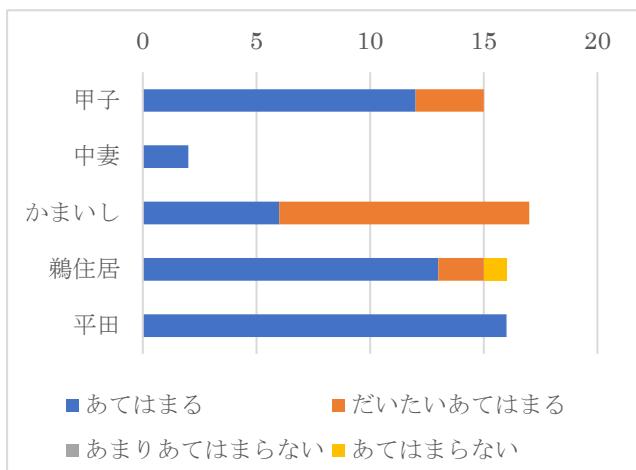


⑲子どもの個性や発達を理解し、親とともに成長を見守ってくれる

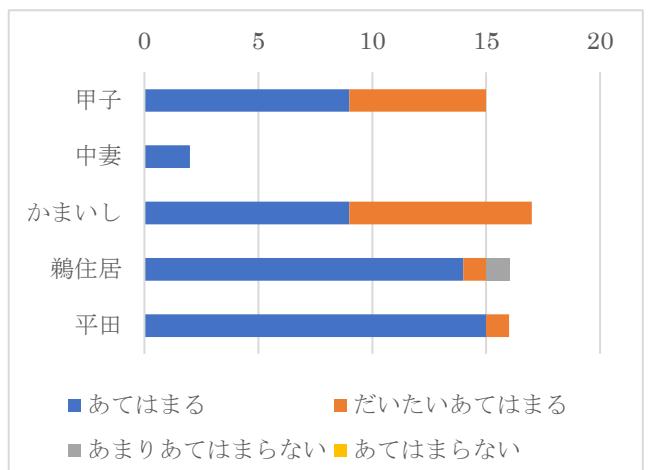


7.守秘義務

㉑広報紙・通信やホームページ等での情報の扱いについて配慮されていると感じる

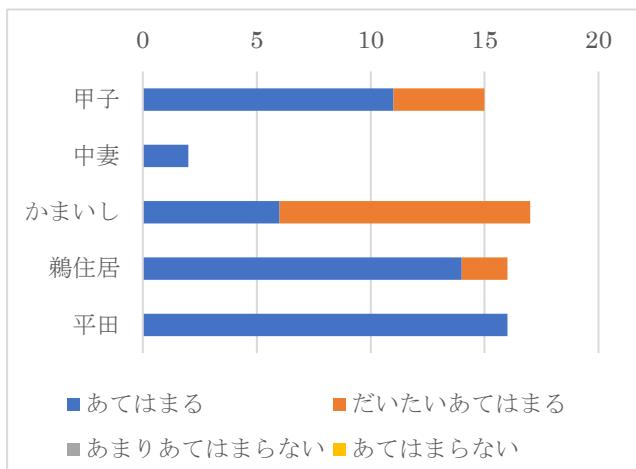


㉒相談する際のプライバシーが守られていると感じる

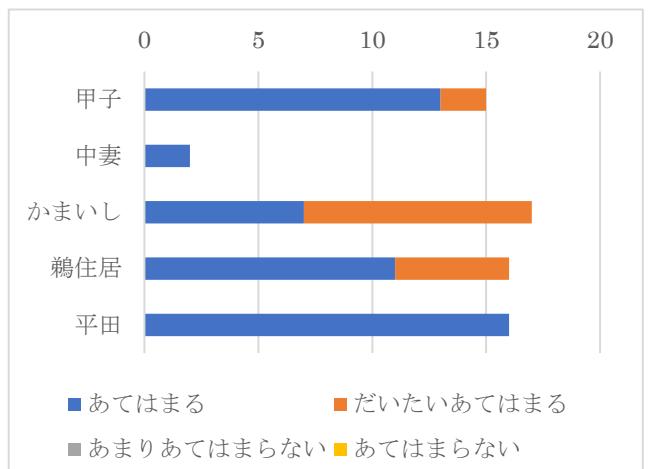


8.運営管理と活動の改善

㉓事故やけがの防止、衛生管理、災害時等の備えがなされている



㉔利用者に直接意見を聞いたり、アンケートなどを行い、業務の改善に取り組んでいる



9.職員同士の連携と研修の機会

㉕職員同士が協力しあっていると感じる

